



北海道養護教員会
たより 第2号
発行 R3.12.15

養護教諭制度 80 周年に際して

会長 萬徳 雅美

会員の皆様におかれましては、感染症対策に加え、学校行事等でお忙しい毎日をお過ごしのこと
と思います。

第2回支部長研修会は紙面会議とし、研究大会引継会と会計監査について関係者が集まり実施し
ました。研究大会引継会は、第51回研究大会がまだ終了していないため大会の経過報告と現時点
での引継ぎになりましたが、第52回・第53回の研究大会実行委員会にとっては貴重な場になっ
たと思います。会計監査は、胆振支部に替わって札幌小中支部にお願いし、石狩支部・札幌小中支
部に実施していただきました。

さて、北海道から8名の方が、養護教諭制度80周年記念学校保健功労者文部科学大臣表彰を受
賞されました。そのうち7名が本会会員・退職された元会員です。学校保健の推進に注力されてき
た功労が認められたことを、大変嬉しく誇らしく思います。おめでとうございます。

養護教諭の始まりは1905年(明治38年)岐阜県で学校看護婦が置かれたことが始まりとさ
れており、法律により職務の規定がなされたのは、1941年(昭和16年)国民学校令となりま
す。その第17条に「養護訓導ハ学校長ノ命ヲ承ケ児童ノ養護ヲ掌ル」とあります。子どもたちの健
康課題に向き合い「養護をつかさどる」ために、研修や研究を積み重ねていく事が大切だと、養護
教諭制度80周年に際し思いを新たにしています。

第51回大会の研究集録がお手元に届く頃と思います。講演や仲間の研究から、皆様の学びが深
まりますことを願っています。

第2回支部長研修会報告

11月20日(土)に予定しておりました第2回支部長研修会は、新型コロナウイルスの感染拡大防
止のため、今年度も紙面会議とさせていただきました。

議事

- | | |
|-------------------------|---------------------------|
| (1) 令和3年度業務経過報告 | (6) 研究大会にかかわる申合せ事項について |
| (2) 令和2年度会計監査報告 | (会誌「養護」90号も併せて御覧ください) |
| (3) 第51回北海道養護教員研究大会について | (7) 令和3年度総会について |
| (4) 第52回北海道養護教員研究大会について | (8) 第1回支部長研修会の実施方法の変更について |
| (5) 第53回北海道養護教員研究大会について | (9) 次年度本部担当支部について |

今回、第1回支部長研修会を令和4年度から紙面会議としたい旨の、提案をさせていただきました。
第1回支部長研修会と同じ日に実施していた「会計監査」と「研究大会打合せ会」については開催し、
会計監査を出席支部に割当てたいと考えております。

報告及び連絡事項

- (1) 会費納入状況
 - (2) たよりと会誌について
 - (3) 研究大会の反省について
 - (4) 各支部研究テーマについて
 - (5) 全国養護教員会について
 - (6) その他
 - ・執務手帳の斡旋について
 - ・校種別会員数について
- 支部交流資料「各支部講演会講師紹介」



会費納入状況については、全支部完納していただきました。お忙しい中御協力くださったことに、感謝申し上げます。領収書は郵送いたしますので御確認ください。ブロックごとに送金していただいた支部はブロックごとの領収書になっております。現在の会員数は 1,268 名、納入金額は 1,268,000 円となります。

研究大会の反省については、初の試みである動画配信についての御意見を伺う内容となっております。支部の意見としてまとめ、2月18日（金）までにデータにて返送くださいますようお願いいたします。

第51回北海道養護教員研究大会 進捗状況

第51回北海道養護教員研究大会実行委員会事務局長

倉橋 幸希

第51回北海道養護教員研究大会の通常開催の断念を決定させていただいて約1年が経過しました。この夏、新型コロナウイルスの感染者数はピークを迎え、その中で東京オリンピックが開催されました。オリンピックを開催することやその方法には賛否両論がありましたが、「今だからできること」にチャレンジする選手の姿に勇気をもらい、また、会員の皆様の温かい励ましと御協力の中、研究大会の準備を進めているところです。

さて、このほど研究集録が完成し、そろそろお手元に届く頃かと思えます。

研究発表では、胆振支部・釧路支部・上川支部・札幌小中支部（西・中央）の発表を掲載しております。分科会で発表予定だったスライドやプリント等の資料も盛り込んでいただいております。大変充実した内容となっております。助言者の皆様から大変励みになるメッセージも掲載しております。

特別講演 鈴木健介氏による「学校における災害時・緊急時の対応」～養護教諭のためのトリアージ～は、QRコード読み取り動画の配信がスタートしております。また、令和4年（2022年）1月6日（木）には「保健室の救急処置について」のライブ配信も予定しております。講座は、令和3年（2021年）12月25日（土）～令和4年（2022年）1月19日（水）まで、4本の動画をオンデマンド配信する予定です。研究集録をお手元に御覧ください。

皆様と集っての開催は叶いませんでしたが、コロナ禍での形を変えた開催を是非お楽しみいただきたいと思えます。動画配信の詳しい内容は、広報「あんびしゃす」のNo.2、No.3を御覧ください。

第52回 北海道養護教員研究大会

- 1 主 管 北海道養護教員会 石狩支部
- 2 日 程 令和4年7月29日（金） 午後から半日
- 3 会 場 ホテルライフオー札幌 札幌市中央区南10条西1丁目
- 4 研究主題 『21世紀を担う児童生徒の健やかな心身の発達をめざして』
～これからの養護教諭の職務はいかにあるべきか～
- 5 内 容 特別講演
講 座…2講座同時開催予定
分科会…研究発表内容を研究集録に掲載



第 55 回北海道学校保健学会参加報告

事務局員 佐藤 史佳

標記の学会は、令和3年9月18日～9月30日までの期間で、Google ドライブ上でのオンデマンド配信による開催となりました。

内容としては、「大学生のアレルギー疾患罹患状況」「大学生が抱く養護教諭の印象からみた養護実践に関する研究」「学校生活における児童生徒の呼称と自尊感情に関する研究」「COVID-19 が大学生の生活習慣に与えた影響」の四つの一般演題から構成されており、北翔大学教育文化学部教育学科の学生や教員、小樽商科大学保健管理センターの方による研究発表でした。

その中の一つの「大学生が抱く養護教諭の印象からみた養護実践に関する研究」では、学生を対象に調査を行い、過去に出会ってきた養護教諭の印象と対応から、養護実践について検討することを目的としていました。研究の結果、良い印象であった養護教諭には校種での違いは見られず、どの校種においても養護教諭の印象は良く、子どもにとって信頼を寄せる存在であることが明らかになっていました。中でも、子どもたちは養護教諭との何気ない”おしゃべり”から安心感や心の平安を得ており、緊張や心配から解放されることから、養護教諭の対応は子どもに意図を感じさせずに安心感をもたらす豊かな養護実践であるという考察が印象に残っています。

新型コロナウイルスの流行もあり、以前よりも様々な日常執務に追われる毎日ではありますが、来室時の子どもとの会話や、コミュニケーションの時間をより大切にしていきたいと改めて感じた研究発表でした。

全国養護教員会研究協議会、記念誌をもって閉会となる

副会長 黒江 あゆみ

40年の歴史に幕を閉じることとなった全国養護教員会研究協議会。記念誌には全国各地で開催された大会の様子が写真で綴られ、発足の前身となる動きが社会的背景と共に1952年から始まる年表に歴史として残され、名だたる講師が連なる講演や協議会、調査研究が精力的になされていた様子が詰まっている。歴代会長はじめ役員の方々の言葉からは、学校で奮闘する一養護教諭でありながら、全国の養護教諭の代表として職務と地位を確立すべく重責を担うという二足のわらじで御活躍くださっていたこと、数々の甚大な災害や進行形の困難の中でも、縁と絆を大切に結び、子どもの未来と笑顔を守るべく御尽力くださっていたことが強く伝わってくる。

全国各地、持ち回りで大会を開催するという大変さの中にも、仲間とつながり励まし合い研鑽し合う喜び、「やっぱり養護教諭っていい！素晴らしい！」というエピソードが満載の本記念誌に、昨年度70周年を迎えた北海道養護教員会の姿を重ね合わせた。

本来ならば閉会式典で全国の参加者で歌って締めくくりにしようとして準備されてきた歌があるとのこと。2010～2011年会長 西村 眞佐乃氏が「うさぎ追いしかの山…」から始まる3番までなる唱歌「ふるさと」の4、5番として作詞された、素敵な歌詞が最後のページとなっている。

「 四 海と山に囲まれ 人はみんな輝く 絆深きふるさと 心つなぐふるさと

五 人と人がつながり 夢を育て未来へ 命きらめく子ども達と ともに生きるふるさと」

「全国養護教員会は心をつなぐ組織であった。子どもを中心に据え、全国の養護教員の心のよりどころである『ふるさと』のような存在であった。このような想いを長く皆さんの心にとどめていただければ幸いです。」北海道の仲間たちで、受け継いでいきたい。

おめでとうございます

養護教諭制度 80 周年記念学校保健功労者文部科学大臣表彰受賞者

佐藤 智子（元札幌市立幌西小学校） 山田 敬緯子（釧路市立鳥取西中学校）
北村 泰子（北海道札幌北陵高等学校） 夏井 寿（浜中町立茶内中学校）
小笠原 麻実子（札幌市立日章中学校） 十川 光穂（北海道枝幸高等学校）
佐藤 芳美（札幌市立北園小学校） ※敬称は省略させていただきます。

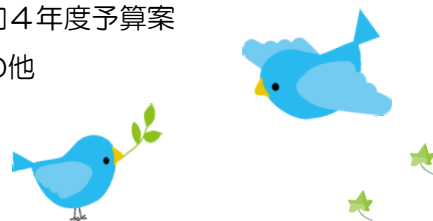
令和 3 年度北海道学校保健功労者表彰受賞者

山本 ゆりか（北海道礼文高等学校） 林 京子（札幌市立幌南小学校）
十川 光穂（北海道枝幸高等学校） 西村 奈緒美（札幌市立平岡中学校）
渡邊 千鶴（市立札幌開成中等教育学校） ※敬称は省略させていただきます。

令和 3 年度 北海道養護教員会総会の御案内

令和 4 年 2 月 19 日（土）に、札幌エルプラザにて開催を予定しております。ただし、今後の新型コロナウイルス感染症の感染状況によっては、紙面会議へと変更させていただくこともあり得ますので、御承知おきください。総会は会則 15 条により、支部の会員数に比例して選出された評議員により構成されます。評議員は、会員 50 名につき 1 名、そのうち 1 名は支部長が兼ねることとなっております。

- 〔議事〕
- | | |
|--------------------------|----------------|
| ○令和 3 年度事業・業務報告 | ○令和 3 年度中間決算報告 |
| ○令和 4 年度事業・業務計画 | ○令和 4 年度予算案 |
| ○第 52 回北海道養護教員研究大会について | ○その他 |
| ○第 1 回支部長研修会の実施方法の変更について | |
| ○令和 4 年度役員選出について | |



《お知らせ》

執務手帳（札幌市養護教員会編）の斡旋について

- * 価格 1,760 円（本体 1,600 円＋税）
- * 仕様 B5 版（ビニールカバーは付きません。）
- * 申込先 （株）北海教育評論社 〒065-0041 札幌市東区本町 1 条 1 丁目 1-11
TEL 011-785-3231 FAX 011-785-3731
- * 申込方法 学校名、住所、氏名、公費・私費の別を記入の上、FAX でお申し込みください。
- * 申込締切 令和 4 年 1 月 28 日（金） 期日厳守でお願いします。
- ※納期は、2 月上旬の発送を予定しています。

※お支払いは、振込用紙にて 3 月上旬までに納めてください。令和 4 年 1 月 17 日からのゆうちょ銀行の手数料変更により、窓口及び ATM での払込みサービスを現金で利用するときには 1 件ごとに 110 円が加算されます。加算料金については自己負担となります。